

元気な企業、元気な街、  
行動する  
松戸商工会議所

<http://matsudo-cci.com>

# 松戸商工会議所

# ブリッジ



シーソンを迎えた授光梨園(松戸市文化振興課提供)

特集 積極的なIT活用で生産性向上  
連載 あの店 この店 その会社  
都機工(株) お客様のベストチョイスを提供できる専門商社  
(株)テレウス 設計業とハンドバイクの輸入販売

9  
September  
2017/9/20  
Vol.633



有限公司社 ミカタ(小金原)

## 質の高い言語リハビリ教材を開発、IT化

(有)ミカタは2004年8月に設立。渡辺賢二社長の父親が脳梗塞で倒れ、言語障害になつたことがきっかけだった。松戸、市川、船橋、千葉の4事業所で、脳卒中や事故などの後遺症で起る失語症や言語障害を持つ方を対象に、言語に特化したデイサービスを運営している。ITの積極的な活用により、千葉県の企業としてはじめて、経済産業省の「攻めのIT経営中小企業百選」に選ばれた。同社の言語リハビリテー

上: 電子黒板を使った  
グループ言語療法  
下: タブレットに書き込  
む利用者

ションでは、グループでの言語療法と個別学習療法が行われている。松本真紀さんを中心に言語聴覚士5人で教材委員会を立ち上げ、11年間で延べ9万人以上の利用者に提供してきた教材やリハビリ手法を基に、IT化したオリジナル教材を作りあげた。

グループでの言語療法は、大型ディスプレイの画面をタッチ操作したり、書き込みしたりできる「電子黒板」を導入。利用者各自にはタブレットが用意され、電子黒板を使った言語療法が実現された。また、タブレットに書き込む利用者には、電子黒板を用いた言語療法が提供される。

シーソン教材は365種類。個別学習療法では、同社開発の高齢者用学習プリント教材自動選択システムが使われている。高齢者用学習プリント教材まで1000種類の問題が、認知機能に合わせた10段階のレベル別のプリントになっている。自動選択システムを使つた結果により、自動でレベルの降昇級もでき、常に利用者が合う教材を用意することができる。

教材は、クラウドのデータストレージに共有され、4事

業所で利用できる。教材の準備と選択に多くの時間を割いていた社員の負担を大きく減らした。過去5年間の売上高は約1・7倍伸びた。

全国的には言語聴覚士が不足しており、1人もいない地域もある。他の施設でも質の高い言語リハビリ教材を使ってほしいという思いから、同社では、ITコミュニケーション教材と高齢者用学習プリント教材自動選択システムを「脳楽習®」として外販することにした。1ヶ月のお試し期間中にセットとしてタブレット、プリンター、ルーターを無料貸出。IDとパスワードを入力すると、「脳楽習®」のクラウドサービス接続できるようになってい

る。言語聴覚士が希望する事業所に出向き、デモ版のプレゼンテーションを行う。問い合わせは、047-342-0005同社まで。

